

「糖尿病透析予防指導」
患者個票・報告書資料作成ソフト
【インストール PC 交換】マニュアル

目次

1. PC 交換作業の概要.....	2
2. 交換後の PC にソフトをインストールする	2
2-1 ソフトのインストール.....	2
2-2 申請キーの提出	2
3. 交換後の PC にデータベースファイルを移動する	2
3-1 交換前の PC が正常動作する場合	2
3-1-1 「DP_Data.mdb」 のパス（ファイルがある場所）の確認方法	3
3-1-2 「DP_Data.mdb」 の上書き方法.....	3
3-1-3 「DP_Data.mdb」 上書き終了後の確認.....	4
3-2 交換前の PC が正常動作しない（データを取り出せない）場合	4
3-2-1 交換前の PC でデータのバックアップ設定を行っていた場合	4
3-2-2 交換前の PC でデータのバックアップ設定を行っていなかった場合	4
4. 交換前の PC からソフトをアンインストールする	4

1. PC 交換作業の概要

「糖尿病透析予防指導」患者個票・報告書資料作成ソフトを使用する PC を交換したい場合は、以下の順で作業を行ってください。

1. 交換後の PC にソフトをインストールする
2. 交換前の PC から交換後の PC にデータベースファイルを移動する
3. 交換前の PC からソフトをアンインストールする

2. 交換後の PC にソフトをインストールする

2-1 ソフトのインストール

初回インストール時に使用したインストール CD を使って、交換後の PC にソフトをインストールし、申請キーを生成してください。

- ✓ インストールの詳細な方法は、インストール CD の「インストール・認証マニュアル.pdf」をご参照ください。

2-2 申請キーの提出

申請キーが生成されたら、「糖尿病報告申請キー記入用紙【PC 交換】.doc」に申請キーを入力し、疾病管理・地域連携支援センターに提出してください。

- ✓ インストール CD の「糖尿病報告申請キー記入用紙.doc」を使用する場合は、欄外に「PC 交換」と明記してください。

申請キーを提出していただくと、疾病管理・地域連携支援センターより解除キーが発行されますので、初回インストール時と同様に認証を行ってください。

3. 交換前の PC から交換後の PC にデータベースファイルを移動する

3-1 交換前の PC が正常動作する場合

交換前の PC にある「DP_Data.mdb」というデータベースファイルを、交換後の PC にある「DP_Data.mdb」というデータベースファイルに上書きします。

- ✓ 作業の前に、Windows の設定を以下のようにしてください。

「ファイルの拡張子を表示する」

「隠しファイル、隠しフォルダを表示する」

3-1-1 「DP_Data.mdb」のパス（ファイルがある場所）の確認方法

初期設定でソフトをインストールした場合、「DP_Data.mdb」のパスは Windows XP と Windows 7 では以下のように異なります。

■Windows XP の場合

C:\Documents and Settings\All Users\Application Data\redeem21\DmPrevent\DP_Data.mdb

■Windows 7 の場合

C:\ProgramData\redeem21\DmPrevent\DP_Data.mdb

3-1-2 「DP_Data.mdb」の上書き方法

1. 交換前の PC で、「DP_Data.mdb」を表示させます。

Windows の [スタート] ボタンを右クリック→ [エクスプローラ] を開き、
[アドレスバー] にパス（後述）を入力して、[Enter] キーを押してください。

入力するパスは Windows XP と Windows 7 では以下のように異なります。

■Windows XP の場合

C:\Documents and Settings\All Users\Application Data\redeem21\DmPrevent\

■Windows 7 の場合

C:\ProgramData\redeem21\DmPrevent\

2. 「DP_Data.mdb」のあるフォルダが表示されます。

この「DP_Data.mdb」を、USB メモリや交換後の PC とつながっているネットワーク上のフォルダ等にコピーしてください。

3. 交換後の PC で、「DP_Data.mdb」を表示させます。

Windows の [スタート] ボタンを右クリック→ [エクスプローラ] を開き、
[アドレスバー] にパス（後述）を入力して、[Enter] キーを押してください。

入力するパスは Windows XP と Windows 7 では以下のように異なります。

■Windows XP の場合

C:\Documents and Settings\All Users\Application Data\redeem21\DmPrevent\

■Windows 7 の場合

C:\ProgramData\redeem21\DmPrevent\

4. 「DP_Data.mdb」のあるフォルダが表示されます。

この「DP_Data.mdb」に、2.で交換前の PC からコピーした「DP_Data.mdb」を上書きしてください。

3-1-3 「DP_Data.mdb」上書き終了後の確認

「DP_Data.mdb」の上書きが終了したら、**交換後の PC**で「糖尿病透析予防指導ソフト」を起動し、**交換前の PC**から上書きした「DP_Data.mdb」が呼び出せるかどうか（=以前登録した患者情報等が見られるかどうか）を確認してください。

3-2 交換前の PC が正常動作しない（データを取り出せない）場合

3-2-1 交換前の PC でデータのバックアップ設定を行っていた場合

バックアップフォルダから「DP_Data.mdb」をコピーし、**交換後の PC**の「DP_Data.mdb」に上書きしてください（上書きの詳細な方法は「1. 交換前の PC からデータベースファイルを取り出せる場合」をご参照ください）。

3-2-2 交換前の PC でデータのバックアップ設定を行っていなかった場合

交換前の PC が故障するなどしてデータベースファイルを取り出なくなり、かつバックアップ設定も行っていなかった場合は、**交換後の PC**にデータベースファイルを移動することはできません。

✓ **入力データはバックアップを取ることを強く推奨します。**

バックアップの取り方・及びバックアップデータの復元の方法は、インストール CD の「操作マニュアル.pdf」18～19 ページをご参照ください。

4. 交換前の PC からソフトをアンインストールする

データベースファイルの移動が終了し、**交換後の PC**で**交換前の PC**から上書きした「DP_Data.mdb」が呼び出せることを確認したら、**交換前の PC**からソフトをアンインストールしてください。

以上で、インストール PC 交換作業は終了です。